



ミヤマアカネ：

水場でやってこない野鳥を待っている時撮りました。

ムクゲ・ホシホウジャク：

ムクゲの蜜をホシホウジャクが吸いにやってきました。口先に見える渦巻きのような管を伸ばして、ハチドリのようにホバリングしながら蜜を吸っていました。



エゾビタキ：

旅鳥(日本より北の国で夏を過ごし秋に南の国に渡る途中に日本に立ち寄る鳥)で、クマノミズキの実を食べに来て、枯れ枝に止まり、周囲を見渡していました。クマノミズキはミズキに比べて実が少し小さくミズキより早く熟するので、多くの野鳥がその実を食べにやってきます。

キビタキ幼鳥：

今年この小山で生まれた幼鳥、小山の水場の薄暗い茂みに現れました、ピントがなかなかピツタリきません。まだ♂・♀については見分けがつかません。





コムクドリ♀：

夏鳥(東南アジアなどから夏に日本に来て繁殖する鳥)で関東以北から東南アジアへの旅の途中立ち寄りです。もいましたが繁った枝葉の中を動くので撮れませんでした。



コジュケイ：

雛が親に餌をねだっているところと、雛のアップです。小山にはコジュケイの、A, Bの2ペア-いますが、Aペア-は5月末に4羽の雛を連れて水場に現れましたが、2日後には雛はゼロでした。その後大層遅れて9月11日にBペア-が4羽の雛を連れて現れました。今年は雛が生き延びるようにと皆さん願っていましたが、9月16日には雛ゼロでBペア-が現れて、ガックリしました。野良猫が2匹うろうろしていたので、それらに襲われたのでしょう。野良猫退治が最大の課題です。

メジロ・クマノミズキ：

ホバリングしてクマノミズキの実を探ろうとしているところです。

